次のようなシナリオになります。

1. 親ノード1に子ノードA、B、を作成します。

親ノード1 ─┌── 子ノードA

├── 子ノードB

└── 子ノードC

1. 次に、親ノード2を追加します。

今のコードではこのような位置になってしまいます。

親ノード1 ─┌── 子ノード1-A

親ノード2 ├── 子ノード1-B

└── 子ノード1-C

（これでは、親ノード1に属する子ノードの隣に親ノード2が作成されているので、次に親ノード2の子ノードAを追加した場合にその子ノードがどの親ノードに属しているかの

視認性が悪くなります。）

そうではなく、次のようにしてください。

親ノード1 ─┌── 子ノード1-A

　├── 子ノード1-B

└── 子ノード1-C

親ノード2

1. 次に親ノード2に子ノードA、Bを追加する場合はこのようにします。

親ノード1 ─┌── 子ノード1-A

├── 子ノード1-B

└── 子ノード1-C

親ノード2 ─┌── 子ノード2-A

└── 子ノード2-B

1. 次に親ノード３を追加します。

親ノード1 ─┌── 子ノード1-A

├── 子ノード1-B

└── 子ノード1-C

親ノード2 ─┌── 子ノード2-A

└── 子ノード2-B

親ノード3

1. 次に親ノード３に対し、子ノードA、Bを追加します。

親ノード1 ─┌── 子ノード1-A

├── 子ノード1-B

└── 子ノード1-C

親ノード2 ─┌── 子ノード2-A

└── 子ノード2-B

親ノード3 ─┌── 子ノード3-A

└── 子ノード3-B

1. 次に親ノード2に新規で子ノードを追加します。親ノード3の系統を一段下に移動させ、親ノード2に属している子ノードの一番下に子ノードCを追加します。

親ノード1 ─┌── 子ノード1-A

├── 子ノード1-B

└── 子ノード1-C

親ノード2 ─┌── 子ノード2-A

├── 子ノード2-B

└── 子ノード2-C-

親ノード3 ─┌── 子ノード3-A

└── 子ノード3-B

1. 次は孫ノードを追加する場合です。親ノード1の子ノードAに孫ノードa、b、cを追加します。

親ノード1 ─┌── 子ノード1-A ─┌── 孫ノード1-A-a

　│ ├── 孫ノード1-A-b

　│ └── 孫ノード1-A-c

├── 子ノード1-B

└── 子ノード1-C

親ノード2 ─┌── 子ノード2-A

├── 子ノード2-B

└── 子ノード2-C-

親ノード3 ─┌── 子ノード3-A

└── 子ノード3-B

(追加した孫ノードのスペース２段分、それより下にあるノードを移動する。)

1. 次はノードを削除する場合です。

親ノード1の子ノードAを削除したら、そのノードに属している全ての孫ノードも削除されます。同時に、そのスペースを詰めるようにそれより下のノードが上に移動します。

親ノード1 ─┌── 子ノード1-B

└── 子ノード1-C

親ノード2 ─┌── 子ノード2-A

├── 子ノード2-B

└── 子ノード2-C

親ノード3 ─┌── 子ノード3-A

└── 子ノード3-B